

令和4年度主催事業

「ひこさんファミリーキャンプ～テント泊編～」

- 期 日：令和4年9月3日（土）～令和4年9月4日（日）
- 開催場所：英彦山青年の家
- 参加者：5家族 17名
- 目 標：
 - ①自然豊かな英彦山を舞台に、家族で野外調理や英彦山散策等の自然体験活動に取り組む機会を通して、家族間また他の家族とのコミュニケーションの増加を図る。
 - ②自然のよさや自然体験活動の楽しさを家族で共感し、継続的に自然体験活動に取り組む家族の増加を図る。

活動1：スマホで写真講座（大人）・レクリエーション（子ども）

午前中の活動では、子どもと大人に分かれて別々の活動を行いました。大人は九州コミュニティー研究所の池田祐介氏を講師にお招きし、スマホのカメラで子どもを上手にとるコツについて教えていただきました。写真を通して伝えたい主題を決める大切さやグリッド線を用いた構図の取り方などとても参考になったようです。



子どもたちが初めて出会った人たちと仲良くなれるようにレクリエーションを行いました。はじめは緊張していた子どもたちでしたが、様々なレクリエーションを通して、仲を深めることができたようです。また、夜のキャンドルのつどいのリハーサルも行いました。



活動2：テント設営・活動3：カレー&スモアづくり

午後からは、テント設営を行いました。あいにくの天気で今回は室内での設営となりましたが、家族で協力して設営することができていました。テント設営後は火起こし体験・家族でカレー&スモアづくりを行いました。火起こし体験では何回もあきらめることなく挑戦することで、火をつけることができました。



活動4：キャンドルのつどい



カレー作りの後は家族でキャンドルのつどいを行いました。子どもたちが、一人ひとり頑張ることを言いました。また、みんなで簡単な歌を歌ったり、ゲームをしたりしながらたくさん盛り上がる事ができました。英彦山の天狗も登場しました。キャンドルのつどいの終盤には家族からお手紙を読んでもらいながらそれぞれの時間をゆったりと過ごすことができました。

活動5：ベストスポットで思い出の写真を撮ろう～Hikosanpo～

2日目の午前中は、英彦山の森の中でフィールドワークを行いました。青年の家の周辺でキーワードを集めて、指令の1つである高住神社で天狗とともに家族の写真を撮りました。どの家族にとっても思い出の1枚になりました。



活動6：森のイーゼルづくり～思い出の家族写真をかざろう～

2日目の午後は思い出の写真をかざるためのイーゼル（写真たてづくり）を行いました。木を選び、完成した形をイメージしながら、真剣につくっていました。どんぐりや松ぼっくり等、自然のものを用いて世界に一つだけのイーゼルを楽しく作り上げることができました。



《全体を通して》

英彦山の豊かな自然や英彦山周辺地域の魅力に触れながら、どの活動においても家族でコミュニケーションをとりながら笑顔で楽しむ姿がみられました。また、家族間の交流も活発に行っている姿がみられました。終了後のアンケートでは「素敵なお家族の方々とお会いして親子として楽しい時間を過ごせた。」「娘の姿に感動しました。子育てを頑張る力になりました。」などの声を聞くことができました。家族で非日常体験を味わうことで、日常生活のありがたさに気づけたり、家族での会話が増えたりするなど、家族で自然体験活動に取り組むよさを感じてもらえたと思います。

今回の事業への参加が、これからも家族で継続的に自然体験活動に取り組むきっかけになればと思います。また英彦山でお会いしましょう！